ENJOY! 多賀幼稚園です!

多賀幼稚園は『楽しく 仲良く 元 気よく みんなが大好きな幼稚園』 をめざし、毎日子どもも先生も楽し く元気にあそんでいます。

今回は「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」の中の、主に「自然との関わり・生命尊重」と「協同性」の視点から捉えた4歳児クラスの子どもたちの姿をドキュメンテーション(子どもの学びや育ちを可視化する記録)で紹介します。





幼稚園では、各年齢に応じて季節の野菜は畑やプランター、季節の花は一人一鉢ずつ育てる栽培活動をしています。 子どもたちは、毎日水やりや草抜きなどのお世話をしたり、観察をしたりして大切に育てています。栽培活動の中 で発見したことや成長を友だちに伝え喜び合ったり、「何でこうなるのかな?」と考え合ったりする子どもたちの素 敵な姿にたくさん出会えます。

子どもたちは、食べ物が自分の口に入るまでに時間や手間がたくさんかかることを実体験から学んでいます。このことは、食べ物や命を大切にすることや、感謝のきもちにつながっています。自分たちで育てた野菜はおうちに持ち帰って食べたり、幼稚園で調理のボランティアさんにカレーなどをつくってもらい、みんなでおいしくいただいています。

食べ物の命をいただいていること、調理してくださる人に感謝する言葉「いただきます。」「ごちそうさま。」も大切にしたいですね。